

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)木村工機株式会社八尾製作	階数	地上4F
建設地	大阪府八尾市北久宝寺2丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域、市街化区	平均居住人員	124 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,640 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年4月 予定	評価の実施日	2023年2月15日
敷地面積	6,554 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社 一級建築士
建築面積	3,509 m <sup>2</sup>	確認日	2023年2月15日
延床面積	5,095 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社 一級建築士



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能 5  
Q1 室内環境 4  
Q3 室外環境(敷地内) 3  
LR1 エネルギー 2  
LR2 資源・マテリアル 1  
LR3 敷地外環境 2

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	環境に配慮した資源を使い室内環境やサービス性能の向上に努め、施設利用者が快適に過ごせる建物を作ろうとしている。	その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b>	昼光率を確保し室内環境向上に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> できる限り緑地を設けている。
<b>LR1 エネルギー</b>	BPI0.73 BEI0.33	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率=53%
<b>Q2 サービス性能</b>	建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	躯体と仕上げが分離可能な材料を用いることで廃棄・改修時のリサイクル性に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0154

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)木村工機株式会社八尾製作所 A棟管理棟新築工事					
	建設地	大阪府八尾市北久宝寺2丁目					
	用途/区分	工場 事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					A	
①	CO2削減					5	
②	みどり・ヒート アイランド対策					3	
③	建物の断熱性					5	
④	エネルギー削減					5	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

## エネルギー消費量の報告

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.8	5
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

## その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		